NEWS RELEASE

２０２６年１０月６日
株式会社京王ストア
駒沢女子大学・駒沢女子短期大学

産官学連携企画
からだ幸せごはん～秋香るたんぱく弁当～を
京王ストアにて販売します
商品開発した駒沢女子大学学生による店頭販売も実施！

京王グループの株式会社京王ストア（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：川田 裕史、以下「京王ストア」）は、駒沢女子大学・駒沢女子短期大学（所在地：東京都稲城市、学長：臼井実稲子、以下「駒沢女子大学」）、京王ストア、多摩市（市長：阿部 裕行）３者による産官学連携の取組みとして開発した、**からだ幸せごはん～秋香るたんぱく弁当～を、２０２６年１０月１２日（月・祝）から１０月２５日（日）まで、京王ストア、キッチンコート全店にて販売します**。

本商品は、地域住民の健康や幸せを食や栄養面からサポートしたいという駒沢女子大学健康栄養学科・児玉ゼミの学生が、多摩市が掲げる「健幸（けんこう）まちづくり」に共感し、京王ストアと共同で開発したお弁当です。**サーモン、さつまいも、きのこなど秋の味覚をふんだんに使用し、食べる幸せを感じながら、毎日の健康づくりに欠かせないたんぱく質を１食で２０ｇ以上摂取できるよう工夫しています**。これらお弁当の特徴をさらに知ってもらうため、**１０月１７日（土）には、京王ストア桜ヶ丘店において、商品開発を手掛けた駒沢女子大学健康栄養学科・児玉ゼミの学生による店頭販売**を行います。

また、本商品は多摩市健幸ポイント事業「ＴＡＭＡるんるん♪」と連携しており、多摩市内の京王ストア桜ヶ丘店、多摩センター店で購入した方には、５０ポイント（販売期間を通して１回）が付与されます。詳細は以下のとおりです。



《商品 POP イメージ》

１．商品概要

（１）商品名

からだ幸せごはん ～秋香るたんぱく弁当～

（２）主なメニュー

・紅あずまのさつまいもご飯
・サーモンときのこのクリームソース
・五穀酢入り南蛮たれで食べる４種野菜の豆腐ハンバーグ
・ごぼうと人参のきんぴら　小松菜ときのこのお浸し

サーモンや豆腐、枝豆、きのこ、野菜などを組み合わせ、彩りや食べやすさにも配慮しています。秋の味覚を楽しみながら、たんぱく質２０ｇ以上を手軽に摂取できるお弁当です。

（３）販売価格

５９８円（税抜）／ ６４６円（税込）

（４）販売場所

京王ストア、キッチンコート全店
※多摩市内では、桜ヶ丘店および多摩センター店で販売します。

（５）販売期間

２０２６年１０月１２日（月・祝）～１０月２５日（日）
※販売期間および販売内容は、変更となる場合があります。
※商品は豊富に取り揃えいたしますが、万一品切れの際はご容赦下さい。

２．駒沢女子大学学生による店頭販売について

１０月１７日（土）には、京王ストア桜ヶ丘店惣菜売場において、商品開発を手掛けた駒沢女子大学健康栄養学科・児玉ゼミの学生が商品の紹介および店頭販売を行います。
日時：２０２６年１０月１７日（土）１１：００～１３：００
場所：京王ストア桜ヶ丘店 惣菜売場
（東京都多摩市関戸１－１１－１）
※学生による販売は、当日の状況等により変更となる場合があります。

３．商品開発経緯

駒沢女子大学健康栄養学科・児玉ゼミでは、管理栄養士を目指す学生たちが、国の施策である「自然に健康になれる食環境づくり」を地域で実践する方法について検討していました。

その中で、多摩市が進める「健幸まちづくり」――健康と幸せの両方が備わり、一人ひとりが自分らしくいきいきと暮らすこと――の考え方を取り入れた、「健康で幸せを感じる中食」という発想が生まれました。特に、スーパーマーケットのお弁当は、調理の負担を軽減しながら、日々の食事に取り入れやすいことから、学生の皆さんは栄養面に配慮したお弁当を京王ストアで販売してもらいたいと考えました。その後、多摩市から京王ストアへの声かけにより駒沢女子大学と京王ストアの連携が実現。学生のみなさんは、秋の食材を取り入れ、彩り、食べやすさ、栄養バランスなどを考慮した複数のお弁当案を提案しました。

京王ストアでは、学生のみなさんの提案をもとに、販売価格や原材料、調理工程など、商品化に向けた検討を重ねました。学生の意見を取り入れながら試作と改良を行い、秋の味覚を楽しみつつ、た

んぱく質２０ｇ以上を手軽に摂取できる商品として、「からだ幸せごはん～秋香るたんぱく弁当～」を完成させました。

本企画は、多摩市の健幸ポイント事業「ＴＡＭＡるんるん♪」とも連携しており、対象のお弁当を多摩市の京王ストア桜ヶ丘店、多摩センター店で購入することで５０ポイント（販売期間を通して１回）が付与されます。食事を通じて、地域の皆さまの健康づくりを応援する取組みです。

４．開発者からのコメント

（１）京王ストア 開発担当者

今回の取組みは、初めて駒沢女子大学の先生や学生の皆さんにお会いした際に、商品開発に対する本気度を感じたことから、ぜひ協力したいと思いました。

学生の皆さんには、栄養学を学んでいるからこその率直な意見をたくさんいただきました。色合いや盛り付け、食材の組み合わせなどについて、具体的な意見を聞くことができたのは、普段の商品開発にはない新鮮な経験でした。

一方で、学生の皆さんの希望にできる限り寄り添いたいという思いと、商品として販売する際の原価や売価とのバランスをどう取るかという点には、試行錯誤を重ねました。試作したお弁当を児玉先生と学生の皆さんに見ていただいた際、「美味しそう！」と大変喜んでいただけたことが、今回の取組みで特に印象に残っています。

学生の皆さんの思いをくみ取り、バイヤーが試行錯誤しながら開発した商品です。秋の味覚とともに、ぜひ多くの方にお楽しみいただきたいと思います。

（２）駒沢女子大学健康栄養学科 児玉小百合教授

国の施策である「自然に健康になれる食環境づくり」を地域で実践するにはどうすればよいか、という問いから今回の取組みが始まりました。多摩市の「健幸」の考え方を取り入れ、「健康で幸せを感じる中食」を実現したいという思いで、学生たちとお弁当の開発に取り組みました。

管理栄養士を目指す学生たちにとって、今回の取組みは学びの集大成となる卒業研究の一環です。多摩市、京王ストア、駒沢女子大学による産官学連携を実践できたことを、大変ありがたく感じています。

学生たちは、京王ストアの店舗を視察し、お弁当や惣菜の種類が豊富であることに驚くとともに、中食が日々の食事の栄養面や楽しみに貢献していることを実感しました。その一方で、高齢者の健康を支える、よりヘルシーなお弁当や惣菜が増えるとよいのではないかという気づきも得ました。

鮭やさつまいも、きのこなど、秋を感じる食材を取り入れ、食べる幸せと栄養面の両方を大切にしたお弁当です。高齢者をはじめ、幅広い世代の皆さまに召し上がっていただき、「健幸」を感じていただければと思います。

【参考１】多摩市「健幸まちづくり」および健幸ポイント事業「ＴＡＭＡるんるん♪」について

多摩市では、市民の誰もが健康で幸せに過ごせるまちを目指し、「健幸まちづくり」を進めています。

多摩市における「健幸」とは、「健康」と「幸せ」の両方が備わり、市民一人ひとりが自分らしく毎日いきいきと暮らしている状態です。歩く、食べる、学ぶ、人と交流するなど、日常生活の中で健康づくりを特に自覚せずとも健幸的な生活につながっていくような環境づくりに取り組んでいます。

その取組みの一つとして、多摩市は２０２５年１０月から、スマートフォンアプリを活用した健幸ポイント事業「ＴＡＭＡるんるん♪」を開始しました。「ＴＡＭＡるんるん♪」は、専用アプリ「ＷｏＬＮ（ウォルン）」を使用し、ウォーキングや健康診断の受診、体重・食事の記録、イベントや講座への参加など、

健康や幸せにつながるさまざまな行動に対してポイントが貯まる仕組みです。
　貯めたポイントは、所定の期間に応募することで、多摩市内で利用できるデジタルクーポンなどの景品がもらえるキャンペーンに活用できます。
　（「ＴＡＭＡるんるん♪」は、多摩市内に在住・在勤・在学する１８歳以上の方がスマートフォンにアプリをダウンロードすることで、無料で参加できます。）
ＵＲＬ：https://www.city.tama.lg.jp/kenkofukushi/kenkou/1018289.html

【参考２】京王ストアの惣菜・お弁当のこだわりについて

　京王ストアでは、近年惣菜部門の積極的な強化に取り組んでおり、各店舗の厨房で毎日、心を込めて商品を製造しています。
　おすすめ商品は数多くありますが、中でも京王ストアオリジナル商品は、バイヤーがそれぞれのこだわりを持って開発した自信作ばかりです。国産生姜を使用し、どこか懐かしく、やさしい味わいに仕上げた「京王の若鶏から揚げ（しょうゆ味）」や、かにの配合にこだわったクリームを使用し、お子さまからご年配の方まで幅広く支持されている「京王のかにクリームコロッケ」、京王ストアオリジナルのロースカツを使用した「店内煮込みの京王のロースカツ重」など、ぜひ皆さまにお召し上がりいただきたい商品を多数取り揃えています。
　今後も、おいしさや品質を追求したこだわり商品の開発に取り組み、大学や自治体などとの連携も生かしながら、多くのお客さまに楽しくご利用いただける売場を目指してまいります。

以　上